

地域密着型金融の取組事例について

 タイトル 学童農園の開催 JA名 JA九重町飯田(大分県)

1 動機 (経緯)	地元小学生自らが野菜植栽等を行い、自然の中で作業する農業の楽しさ・季節を肌で感じてもらい、農業の楽しさ・関心を深めてもらい、地域農業の担い手を志す児童が増えるよう活動しています。また、収穫時には料理教室を開催し、自ら栽培した野菜を収穫し料理することで食育もテーマに含め活動を行っています。
2 概要	5月から8月にかけて、小学校の校庭を利用し野菜苗の植栽を体験してもらい、収穫時に料理教室を開催し、農業のPRに加えて、JA事業への理解と親しみやすさを理解してらうよう活動を行っています。
3 成果 (効果)	参加対象を小学2年生として、野菜の植栽体験では20名(うち子供12名、指導者8名)、野菜の収穫・料理教室では18名(うち子供12名、指導者6名)で開催することができました。参加対象の小学2年生全員が参加することにより、JAらしさをアピールすることができました。
4 今後の 予定(課題)	参加対象を小学2年生としていますが、今後は全学年を対象にして実施できるよう学童農園を継続させ、JAにより親しみを持っていただけるよう活動してまいります。